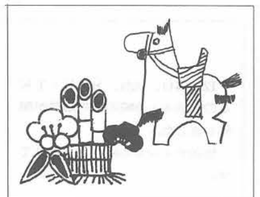
昭和53年
1月1日号
第143号
発行所　津奈木町役場
編　集　総　務　課
印刷所　旭　印　刷　所

町報 つなぎ



謹賀新年

偶感

町長　六車孝吉

最近、出張先の本屋に立ち寄るのが、楽しみの一つになっている。熊本でも東京に行っても同じである。然し東京に行った時は、土産の荷物に本の重さが加わって、つくづく恨めしくなることがある。

近年次から次に沢山の豪華本が刊行されて、嚢中のそしさを嘯ることが多いが、反面実に下らぬ本が夥しいのは驚くばかりである。戦后ノド自慢流行以来、テレビもラジオも下手なジャリタレの歌ばかりであるが此頃では、私家版の流行がこれに似て、猫も杓子も本を出版するらしい。去年の春、某女流伊人の著書を買ったところ当て字誤字だらけに驚いたが、此の人はなまじ本を出さない方よかったのではないかと思った。多分俳人としても「女性としては鳥渡いける」の口だろう。

先日NHK大ホールでの町村長大会に出席した際、混雑中の亀下に並べてあった本を、亀井勝一郎氏の著書と思って買ったが、宿に帰ってよく見ると、なんと「勝」の字が足りない。亀井勝一郎氏に似ても似つかぬ亀井一郎氏の著書であって、その内容と自分の間抜け加減に聊かウンザリした。

近頃お世辞にも音楽とはいい難いフォークソングが流行しているが、フシをつけると何でもいいと云うものではない。

昨今の本の出版もこれに似ている。今年こそは洛陽の紙価を高める程の良著に巡り会いたいものである。

新年を迎えるに当って

議長　川崎一幸

謹み新年の御祝辞を申し上げます。

新しい年を迎え先がもって皆様の御健康を祝福し、御仕事の発展と御一家の繁栄とを願ってやみません。

昭和四十八年末期の石油ショック以来世界経済の波にもまれて丸四年あらゆる手段と方法を講じながら経済の立直りは遅々として進まず今や危局の時代に突入するの感を深くします。

昭和三十年から四十年代の初めにかけての高度経済成長のもたらした諸々のひずみは政治、行政、経済、文化等各般に亘り総じて行政を著るしく混乱を招来させ、その対応を極めてむつかしいものにしてしまいました。そして四十八年の石油パニック以来総需要の抑制不況、倒産、失業などいわば高い山から谷底の奈落に落ち込んだ現状は更に深刻な行政の対応にせまられています。加えて昨今の円高ドル安の経済現状は貿易の不均衡の是正を迫られ輸出制限と共に農産物その他の輸入促進を強いる対外政策の中でどうしてもさけて通れない難題をかゝえ込むに至りました。こうした国策に従って町政のそれも論外ではありません。

其の中で本町議会昭和五十三年の輝かしい年を迎えることが出来ましたのも一重に皆様の御理解によるものと心から感謝申し上げます。きびしい年であろう本年も町発展の為の諸々の事業を計画工案されております。町当局も議会もそして町民の皆様も理解と協力をおしむことなく驚異のような年にしたいものであります。

どうか昭和五十三年が意義ある輝かしい年でありますように粗辞を呈して祝詞と致します。

ふだん着で出席成人式

今年成人になられた方（昭和四十七年三月、中学校卒業生）おめでとうございます。

さて、御承知のことと思いますが、津奈木町では毎年、皆さんの正月帰省を機会に、一月十五日成人の日を待たずに、成人式を挙行しております。

今年も左記により実施いたしたく、該当の方には御案内をさし上げておりますが、万一通知されがございましたら、御海容の上御出席賜りたく御案内申し上げます。

申すまでもなく、津南中学校卒業生のみならず、他校出身でも本町在住の方は該当いたしますので、ご遠慮なく御出席下さい。

記

一、期日　昭和五十三年一月四日

二、場所　津奈木町公民館

三、日程

(一) 受付　午前八時

(二) 町内巡視（バス使用）　午前九時出発
公民館→中尾→倉谷→内野→古川→野手→代塚→上下門→川内→辻→平国→福浦→合平国→赤崎→大泊→申平拓→小津奈木→公民館

(三) 成人式と会食
十二時～十三時三十分

(四) 講演　十三時三十分～十四時三十分
（津奈木小体育館）

(五) 会場移動
(六) 記念写真撮影
(七) 成人の集い　十五時～十八時

(八) 終了　十八時

昭和52年辻の広場で説明を受ける成人たち

「成人の日」と国民年金

成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

日本に住む日本人は、二十歳になれば国民年金の被保険者になることに、法律できめられています。あなたがまだなら、いますぐ加入の手続きをすませましょう。

年金はあなたの老後を支えるものですが、それだけではありません。加入して保険料を一回払い続けた後に、交通事故、病気、天災などで思わぬ重度障害を受けた時は、治るまで"障害年金"が支給されます。また、働く父を亡くした家庭には"母子年金"が、さらに父母が早死すれば、お子さんに"遺児年金"が支給されます。

そして、あなたが六十五歳になれば"老齢年金"を生きている限り受け続けられます。

最近の日本は、世界でも有折りの長寿国になりました。したがって、老後の生活を考えて、若い時から準備をしておくことが必要です。

保険料は月に二千二百円ですが、ほかに月四百円の付加保険料を納めると、多い老齢年金が受けられます。

掛け金期間が長いほど、高い年金が受けられますから今すぐ役場国民年金係まで出向いて、加入の届書に必要な事項を書きこみ、印を押して提出してください。

たゞ、次の年金に加入している人は、国民年金に入る必要はありません。

○厚生年金保険　○船員保険
○国家公務員、地方公務員、公共企業体職員、私立学校教職員、農林漁業団体職員などの各共済組合の既加入者。

国民年金より

おめでとう、巳年生れ、すこやかな生長を！

部落	父親氏名	出生児	続柄	生年月日
桜戸	吉本　洋二	慎太郎	二男	51.12.19
平国上	村上　逸生	恵	長女	52. 1. 5
古中尾	汾陽　長満	孝基	二男	52. 1. 8
平国下	浜田真千夫	千晴	二女	52. 1.18
日添	上村　幸一	彩子	弘	52. 1.19
福浦	福山　学	泰	三男	52. 1.20
竹中	林田　正任	弘	伸	52. 1.20
古中尾	永里　安隆	宣	久二	52. 1.29
町中	元村　学	誠	由	52. 2. 8
平国上	長濱　巌	美	二男	52. 2.10
平日	斎藤　誠	絵	二女	52. 2.14
日当	伊藤　勝海	恵	千	52. 2.17
大泊	佐々木　巧	穂	三女	52. 2.27
大平国下	村上　義廣	香奈子	二女	52. 2.28
平日当	開田　義隆	恵津子	長女	52. 3. 1
日添	伊藤　和生	博	和	52. 3. 4
新川上	内崎　清人	友	之	52. 3.10
平国上	長濱　勝典	智	一	52. 3.19
福浦	福田　繁則	美紀	二男	52. 3.23
〃国下	長濱　蟬勝	長濱	一	52. 4. 4
平国下	福田　忍	進	一男	52. 4.11
和成	敦　治	福山　誠一	二男	52. 4.16
西	貴　臣	鬼塚　信臣	長男	52. 4.30
文子	耕　広	前田　耕平	二女	52. 5. 4
博範	礼　文	本山　達男	三男	52. 5.14
智恵	和　り	村上　廣	三女	52. 5.11
了	恵	新立　典男	二男	52. 5.13
彰	由香	野崎　徹芳	二男	52. 5.25
智宏	鈴　代	神子　允	三男	52. 5.24
愛	裕　子	永松　茂	長女	52. 5.25
雄	伸　也	濱邊　洲菊	長男	52. 6.23
絵	奈　美	吉野　勝	長女	52. 6.25
孝	主　朗	柳迫　主計	長女	52. 7. 4
文	結　城	新立　一喜	長女	52. 7.26
美	則	小坂　時吉	二男	52. 8. 2
尊	穂	福本　寛一	長女	52. 8. 7
智	佳	松田　吉猛	長女	52. 8.11
佳	代	賢　真	二男	52. 8.15
美	二	中島　茂勝	二女	52. 8.19
美由紀	也	篠原　亮	三女	52. 8.20
雄	子	尚規	長男	52. 8.20
恭	沙	浜崎　誠二	長女	52. 8.22
梨	和文	山本　保生	二女	52. 8.23
福浦	福山　誠一	敦　治	二男	52. 8.23
竹谷	鬼塚　信臣	貴　臣	長男	52. 8.26
倉谷	前田　耕平	耕　広	長男	52. 9. 7
竹中	本山　達男	礼　文	長男	52. 9.24
平国上	村上　廣	しおり	長女	52. 9.27
大泊	新立　典男	恵	二女	52.10. 1
平国上	野崎　徹芳	由香理	長女	52.10. 8
福浦	神子　允	鈴　代	二女	52.10.13
小津奈木	永松　茂	裕　子	二女	52.10.14
日当	濱邊　洲菊	伸　也	二男	52.10.24
〃	吉野　勝	奈　美	長女	52.10.28
大泊	柳迫　主計	主　朗	二男	52.11. 9
〃	新立　一喜	結　城	長男	52.11. 9
倉谷	小坂　時吉	めぐみ	二女	52.11.12
古中尾	福本　寛一	さゆり	長女	52.11.15
日当	松田　吉猛	賢　真	二男	52.11.27
上下門	伊藤　亮	恵	二女	52.11.18
平国下	松本　行雄	博　志	長男	52.12. 2
日添	浜崎　誠二	昭　広	長男	52.12.12
古中尾	山本　保生	裕　子	二女	52.12.19

以上62名（52.12.22届出者まで）

募集

幼稚園

一、募集人員
四才児（48.4.2～49.4.1）
四〇名（一年保育）
五才児（47.4.2～48.4.1）
五七名（一年保育）

二、入園手続
入園希望者は津奈木町教育委員会に「入園申請書」を出して下さい。（用紙は教育委員会にあります）

三、受付期間
昭和五十三年一月十七日から昭和五十三年二月　六日まで
毎日午前九時から午后四時まで（但し、土曜の午后及び日曜日は受付けません）

四、入園通知
入園を許可された人には昭和五十三年三月十五日までに通知いたします。
なお入園希望者が定員を超えた場合は、抽せんにより入園者を決定いたします。

五、経費
入園料　三〇〇〇円（入園時）
授業料　一、五〇〇円（月額）

六、入園日
昭和五十三年四月十一日（予定）

七、休園日
国の祝日、日曜日、夏休み、冬休み、春休み等、すべて小学校と同じです。

八、通園バス運行
遠距離通園児のために、通園バスを運行しております。

九、その他
その他詳しいことは教育委員会におたずねください。

保育園

昭和五十三年度保育園児の募集を、次のとおり行います。児童の入園をご希望の方は民生委員に申し出て下さい。

一、申込期間
昭和五十三年一月十日～一月三十一日

二、手続き方法
入園申請書に諸事項を記入し地区担当民生委員へ提出して下さい。
※申請用紙は民生委員宅、保育園役場にあります。

三、民生委員は次の方々です。
（カッコ内は担当地区）
田上　一智（千代）
福田　信順（竹中・染竹）
財部　留夫（町中）
西　滋子（大泊）
成田チエ子（浜崎・桜戸）
平松　昭子（倉谷・古中尾）
竹本カチ子（浜）
吉野ヒサエ（日添）
森山シズエ（日当）
平野　シエ（平国）
福山ツルエ（福浦）
山内キミエ（小津奈木）

民放中継局〝開局〟

12月24日、民放、RKK・TKUの津奈木・赤崎の両中継局が開局しました。

放送チャンネルは次のとおりです。

局名	津奈木	赤崎
NHK	総合52 教育50	総合53 教育51
RKK	54	55
TKU	56	57

お知らせ

国民年金の老齢年金受給者は現況届を出しましょう

現況届は、国民年金などの年金をうけておられる方が、引き続き年金をうける権利があるかどうかの確認をうけるために、年に一度提出することになっている大切な届けです。

一、今回の対象者
国民年金の老齢年金、通算老齢年金をうけている方です。ただし、昭和52年2月15日以降に裁定された方は、今回は提出の必要がありません。

二、現況届の用紙
現況届の用紙は、昭和53年1月中旬に、社会保険庁から直接本人あて送付します。

三、現況届の提出期限
昭和53年2月15日です。
なお、この現況届を期限までに提出されないときは、昭和53年6月の定期支払分から年金をうけられなくなることがありますので、ご注意ください。

国民年金より

工業統計調査のお願い

今年もまた、十二月三十一日現在で工業統計調査が実施されます。例年のとおり調査員がお伺いいたしますので、事業所の皆様方の御協力をお願いします。

二太郎駅伝大会

三太郎駅伝大会は、新春早々の正月八日、午前十時、水俣市立体育館をスタートし、田浦町役場前まで三三・六キロで行なわれます。本町からも、一般二チーム、中学生二チームが出場します。町民の皆様の御声援をお願い致します。

尚区間及び中継所の通過予定時刻は次のとおりです。

一般の部

一区　水俣市体育館スタート
～津奈木役場前
＝十時二十五分頃

二区　津奈木役場前
～湯浦福祉センター前
＝十時五十五分頃

三区　湯浦福祉センター前
～旧芦北役場前
＝十一時十分頃

四区　旧芦北役場前
～志水バス停前
＝十一時四十三分頃

五区　志水バス停前
～田浦役場前ゴール
＝十一時五十四分頃

中学生の部

一区　水俣市体育館スタート
～水東小学校前
＝十時十分頃

二区　水東小学校前
～津奈木役場前
＝十時二十四分頃

三区　津奈木役場前
～津奈木トンネル入口
＝十時四十一分頃

四区　津奈木トンネル入口
～湯浦福祉センター前
＝十時五十五分前

五区　湯浦福祉センター前
～旧芦北役場前
＝十一時十分頃

六区　芦北旧役場前
～佐敷太郎峠
＝十一時二十三分頃

七区　佐敷太郎峠
～滝の上橋
＝十一時三十九分頃

八区　滝の上橋
～田浦役場前ゴール
＝十一時五十四分頃

なお選手氏名は次のとおりです。

一般

総監督森下紀裕、コーチ古川秀喜
監督A津奈木美孝　B古川秀喜
新立　広・福田　必・福田　豊
倉野義彦・荒木　信・平野新一
平野秀喜・福田耕一・野崎明信
福本勝行・森下紀裕・桜庭　栄
津々木一美・坂口茂己・林田賀爾
福々木二美・坂口茂己・林田賀爾
中学生の部
監督　本田　守
選手
吉野友彦・林　修三・福山幸喜
新立拓也・福田信行・坂口浩二
新芝郎・石田國則・成田周平
尚中学生チームはその他にオープンとして二チームが参加します。
尚赤崎方面は三月の町報にて知らせ致しますので、もよりの場所へご参集下さい。

税務署便り

税の相談はお気軽に

今年も贈与税や所得税の申告時期が近づいてきました。

毎年この時期になりますと、「贈与税の計算の仕方を教えてほしい」とか、「土地を売ったのが申告はどうしたらよか」など税金についての相談が多くなってきます。

このようなときは、遠慮なく最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。担当の職員や、知識、経験の豊富な相談官が御相談に応じています。お気軽にどうぞ!!

法定資料の提出は一月中にお忘れなく

「法定資料」とは、法律で税務署に提出するように決められている資料のことです。例えば、源泉徴収票や配当所得の支払調書などがそれです。

これらの資料が、提出されなかったり、間違っていたりすると、正しい税金の調査ができなくなるおそれがあります。このことは、課税の公平という点から見ても好ましくありません。

「法定資料」は正確に記載し、提出期限の一月三十一日までにお忘れなく提出されるようお願いします。

なお法定資料のうち、配当・利子所得の支払調書の提出期限は、支払の確定した日の属する月の翌月末日です。

日の丸の旗

一月廿七日が国旗制定日となっているので辞書を繙いてみた。

「国旗」国家を象徴し、国権と国威を象徴する標識といえる。

「日の丸」幕末のころ、外国との国交を求められたとき、日本は国旗をもつ必要に迫られた。一八五四年（安政一）幕府は島津斉彬の建議をこれて「異国船に紛れざるやう日本総船印は、白地日の丸幟」と定めた日の丸が対外的に日本を代表するようになった最初のことである。

日の丸が正式に日本の国旗として制定されたのは、明治三年一月二十七日大政官布告第五十七号による。

第二次世界大戦後、日の丸掲揚は連合軍によって禁止されたが、昭和二十四年には再び国民のだれもが自由に掲揚できるようになった。現在日の丸の法律上の根拠の混乱を解決すべく総理府で検討されているが未だ結論はでていない。

本町では、早くから先達の意志を継いで、長盤岩頭に年間を通じ「日の丸」を掲揚し続けている。

此の旗は、本町内外の有志の御寄贈によるもので、国鉄利用の町外の方や、ドライバーから激励を受けたり、いわれの問合せ等があっています。

年末、旗の取替えに残数を調べてみたら、残り少なくなっており、ます。東盤岩の日の丸をたやさない為に、町内識者の御恵贈を願います。

新春子供たこ上げ大会

期日　一月七日（土曜日）
場所　津奈木町干拓埋立地
受付　干拓にて午前九時より
審査　手作りに限ります
参加資格　年令性別制限ありません。
主催　津奈木町教育委員会

選挙

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書の提出について

この申請は、毎年一月一日現在による状況を記入するように、なっています。

本年そそはと、職員一同はりきっています。町民の皆様の御協力によって、親しみある、なくてはならない「町報」にしたい上思います。

土地改良区総代選挙当選者

土地改良区総代は任期満了により、十二月十三日無投票で次の方が決まりました。

第一区
（竹中）山崎一光、（染竹）浦上次太郎、松田豊太郎、（浜崎）伊藤覆、（小津奈木）永松良人、江口熊吉。

第二区
（大泊）新立和市、柳迫猛志、（町中）沢田進、上原初喜。

第三区
（中尾）緒方孝行、谷口　徹、（古中尾）黒山安喜、古本勝記、（倉谷）山崎宝満、澤井武市

第四区
（川内）久村武雄、（内野）大淵助保、（上下門）坂本正満、門崎栄禧

御芳志御礼

部落　世帯主　故人
桜戸　服部　嘉子　平松操
川内　北岡あつむ　善太郎
福浦　福山　義満　テヨ
日添　高木　祐次　勉
佐々木繁治　エト
大泊　新立　初喜　貞喜
倉谷　堀井　正八　安弘

右の方から町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封ご寄附下さいました。この寄附金は町民福祉のため有効に利用させていたります。謹んで御礼申し上げますとともに故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

編集係より

あけましておめでとうございます

本年こそはと、職員一同はりきっています。町民の皆様の御協力によって、親しみある、なくてはならない「町報」にしたい上思います。

お礼

歳末たすけ合い募金

町民皆様方の深いご理解と温かいご協力によりまして、多大の募金を頂き誠に有難うございました。お陰を持ちまして施設に入所しています方、入院患者又町内のねたきり老人や重度の身体障害者の方々にお見舞申し上げ、大へん喜んで頂きましたので御報告致します。

尚決算報告は一月一日号で致します。

第五区
（日添）篠原豊、諫山保澄、（日当）伊藤昭夫、松田義治、（平国上）長浜国光、浜田栢、（平国下）浜田兼人、浜田荘平、（福浦）福山重俊。